



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 三和ホールディングス株式会社

コード番号 5929 URL <http://www.sanwa-hldgs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 社長 (氏名) 高山 俊隆

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 森 健

TEL 03-3346-3019

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	134,415	11.9	4,514	37.8	4,298	32.2	916	△39.5
25年3月期第2四半期	120,091	8.5	3,275	164.9	3,252	207.3	1,513	945.6

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 9,626百万円 (999.0%) 25年3月期第2四半期 875百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	3.82	3.81
25年3月期第2四半期	6.30	6.29

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	261,561		105,574		40.3
25年3月期	241,771		97,134		40.1

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 105,430百万円 25年3月期 97,011百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,000	12.8	17,200	21.3	16,800	20.1	8,200	14.2	34.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	257,920,497 株	25年3月期	257,920,497 株
26年3月期2Q	18,149,768 株	25年3月期	18,134,664 株
26年3月期2Q	239,777,954 株	25年3月期2Q	240,106,729 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の予測には、発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、記載の予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、個人消費が底堅く、住宅着工も高水準を維持し、経済政策により公共投資が増加し、遅れていた設備投資も増加に転ずるなど、景気の回復基調が鮮明となってきました。また、2020年の夏季オリンピック・パラリンピックの東京開催が決定し、今後に明るい兆しをもたらしました。海外（1月～6月）においては、米国経済は、住宅投資が回復したものの、設備投資は上期全体でほぼ横ばいとどまり、雇用情勢の改善スピードは遅く、総じて緩やかな回復となりました。欧州経済は、ユーロ圏全体で停滞が続き、建設市場も落ち込みが大きく、厳しい状況が続きしました。

このような環境下、当社グループでは、当期より長期経営ビジョン「三和グローバルビジョン2020」を掲げ、その「第一次3ヵ年計画」をスタートさせました。国内においては、受注拡大を強力に推進し、更なる多品種化の拡大、収益性の向上に努めました。米国では、住宅市場回復に対応した新築市場向け製品の販売強化に注力するとともに、ドア事業の川下戦略の展開、開閉機事業の強化に努めました。欧州では、厳しい市場環境下、リストラの実施、生産性の向上など、コスト削減に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同四半期比11.9%増の134,415百万円となりました。また、利益面では、増収効果や原価率の改善効果により、営業利益は、前年同四半期比37.8%増の4,514百万円、経常利益は、前年同四半期比32.2%増の4,298百万円となりました。四半期純利益は、主に在外子会社の再構築・整理費用を計上したことや国内子会社におけるITシステム開発に伴うソフトウェア仮勘定を除却したことなどから前年同四半期に比べ597百万円悪化し916百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金、たな卸資産の増加により前連結会計年度末と比べ19,790百万円増加し261,561百万円となりました。また、負債は主に長期借入金の増加や前受金の増加により前連結会計年度末と比べ11,350百万円増加し155,986百万円となりました。純資産については、主にその他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定が増加したことにより前連結会計年度末と比べ8,439百万円増加し105,574百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.2ポイント改善し40.3%となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ16,889百万円増加し39,164百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に売上債権の回収により6,343百万円の資金増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有価証券及び投資有価証券の売却により4,944百万円の資金増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に借入金の増加により5,327百万円の資金増加となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期までの業績動向を踏まえ、平成25年5月14日に公表致しました平成26年3月期通期の連結業績予想を次のとおり修正しております。

三和シャッター工業を中心に国内事業が好調なことから、売上高は期初予想より300百万円増額し300,000百万円、営業利益は期初予想より700百万円増額し17,200百万円、経常利益は期初予想より700百万円増額し16,800百万円と修正いたしました。当期純利益は期初予想外の在外子会社の整理損を計上しましたが、国内事業の増益などを勘案し期初予想通り8,200百万円としております。

なお、当期の配当予想につきましては1株当たり年間12円(第2四半期・期末ともに6円)を変更しておりません。

上記の業績予想値は、発表日現在における入手可能な情報に基づいて算出しておりますので、実際の業績等は、環境や業況の変化により予想値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 税金費用の計算

一部の連結子会社(在外子会社)において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,739	31,571
受取手形及び売掛金	63,820	57,659
有価証券	2,779	10,016
商品及び製品	7,950	8,757
仕掛品	18,338	24,731
原材料	11,881	13,876
その他	8,681	10,526
貸倒引当金	△1,334	△1,444
流動資産合計	133,856	155,694
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	15,523	16,160
土地	22,582	22,602
その他（純額）	12,312	13,699
有形固定資産合計	50,419	52,462
無形固定資産		
のれん	2,325	2,367
その他	14,718	14,430
無形固定資産合計	17,043	16,797
投資その他の資産		
投資有価証券	29,022	26,944
その他	11,898	10,240
貸倒引当金	△469	△578
投資その他の資産合計	40,451	36,606
固定資産合計	107,915	105,866
資産合計	241,771	261,561

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,397	37,793
短期借入金	8,591	8,886
1年内返済予定の長期借入金	3,362	7,451
未払法人税等	3,753	1,284
賞与引当金	2,955	3,541
役員賞与引当金	74	—
その他	22,712	28,150
流動負債合計	79,847	87,107
固定負債		
社債	34,400	34,400
長期借入金	14,445	17,596
退職給付引当金	9,439	10,037
役員退職慰労引当金	125	149
その他	6,377	6,696
固定負債合計	64,789	68,879
負債合計	144,636	155,986
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	38,413	38,413
資本剰余金	39,902	39,902
利益剰余金	30,975	30,692
自己株式	△9,833	△9,842
株主資本合計	99,457	99,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,601	1,310
為替換算調整勘定	△844	4,953
その他の包括利益累計額合計	△2,446	6,263
新株予約権	123	144
純資産合計	97,134	105,574
負債純資産合計	241,771	261,561

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	120,091	134,415
売上原価	89,158	97,672
売上総利益	30,932	36,743
販売費及び一般管理費	27,657	32,229
営業利益	3,275	4,514
営業外収益		
受取利息	52	57
受取配当金	297	301
持分法による投資利益	124	—
その他	257	276
営業外収益合計	731	635
営業外費用		
支払利息	482	439
持分法による投資損失	—	20
その他	272	390
営業外費用合計	754	850
経常利益	3,252	4,298
特別利益		
固定資産売却益	15	230
投資有価証券売却益	21	591
その他	35	11
特別利益合計	72	833
特別損失		
固定資産除売却損	45	1,679
投資有価証券評価損	48	49
子会社事業再構築及び整理費用	436	1,530
その他	82	37
特別損失合計	612	3,297
税金等調整前四半期純利益	2,711	1,835
法人税等	1,198	919
少数株主損益調整前四半期純利益	1,513	916
四半期純利益	1,513	916



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,513	916
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,167	2,910
為替換算調整勘定	475	5,742
持分法適用会社に対する持分相当額	54	57
その他の包括利益合計	△637	8,710
四半期包括利益	875	9,626
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	875	9,626
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,711	1,835
減価償却費	2,633	2,916
のれん償却額	249	218
貸倒引当金の増減額(△は減少)	136	127
賞与引当金の増減額(△は減少)	242	465
退職給付引当金の増減額(△は減少)	198	325
受取利息及び受取配当金	△349	△359
支払利息	482	439
持分法による投資損益(△は益)	△124	20
売上債権の増減額(△は増加)	8,963	8,477
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,549	△7,023
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,726	△1,562
その他	840	4,540
小計	6,710	10,422
利息及び配当金の受取額	348	357
利息の支払額	△482	△439
法人税等の支払額	△2,011	△3,997
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,564	6,343
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△1,729	△1,105
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	716	8,146
固定資産の取得による支出	△1,792	△3,247
貸付けによる支出	△510	△641
貸付金の回収による収入	506	943
事業譲受による支出	△127	△70
その他	262	920
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,674	4,944
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,198	△172
長期借入れによる収入	—	7,155
長期借入金の返済による支出	△353	△448
自己株式の純増減額(△は増加)	△180	△8
配当金の支払額	△961	△1,198
その他	△23	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△320	5,327
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	273
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,585	16,889
現金及び現金同等物の期首残高	16,825	22,275
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,410	39,164

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	70,141	32,472	17,404	120,018	72	120,091
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	9	89	99	△99	—
計	70,141	32,482	17,494	120,118	△26	120,091
セグメント利益 又は損失(△)	3,398	836	△75	4,159	△884	3,275

(注) 1 調整額の内訳は、以下のとおりであります。

## (1) 売上高

- ・その他の売上高 72百万円
- ・セグメント間取引消去 △99百万円

## (2) セグメント利益又は損失(△)

- ・その他の利益 72百万円
- ・全社費用 △707百万円
- ・のれんの償却額 △249百万円
- ・セグメント間取引消去 △0百万円

その他の内容は、管理業務に伴う付随的な活動によるものであります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費などでありまして。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 各報告セグメントに属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

北米…アメリカ、カナダ、メキシコ他

欧州…ドイツ、フランス、イタリア、オランダ、イギリス他

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	74,281	40,058	20,000	134,340	75	134,415
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14	52	154	222	△222	—
計	74,296	40,111	20,154	134,562	△146	134,415
セグメント利益 又は損失(△)	4,950	782	△277	5,455	△941	4,514

(注) 1 調整額の内訳は、以下のとおりであります。

(1) 売上高

- ・その他の売上高 75百万円
- ・セグメント間取引消去 △222百万円

(2) セグメント利益又は損失(△)

- ・その他の利益 75百万円
- ・全社費用 △798百万円
- ・のれんの償却額 △218百万円
- ・セグメント間取引消去 0百万円

その他の内容は、管理業務に伴う付随的な活動によるものであります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費などであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 各報告セグメントに属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

北米…アメリカ、カナダ、メキシコ他

欧州…ドイツ、フランス、イタリア、オランダ、イギリス他

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。